

ご家庭でのフロアタイルの「お手入れ方法」と「使用上のご注意」

お手入れ方法

- フロアタイルの施工後、接着剤が完全に硬化してから、表面の汚れを水の使用をできるだけ抑えながら洗浄し、乾燥した後に樹脂ワックスを塗布してください。ワックスは必ず指定のワックスまたは同等品をご使用ください。タイル目地から水や洗浄液が入り込まないように塗布量を調整するようにしてください。
- 床材の汚れの多くは水拭きでとれます。ほうきや掃除機でゴミを取り除いた後に、固く絞ったモップなどで水拭きしてください。
- しつこい汚れは、中性洗剤で洗浄し、固く絞ったモップなどで水拭きしてください。
- トイレでご使用の際には、汚れを放置すると尿素焼け等を起こす場合がありますので、こまめに掃除を行ってください。
- インクやソース、化学薬品などをこぼしたときは、すぐに濡れたぞうきんで拭き取ってください。
- 中性洗剤でも除去できない汚れが堆積してきたら、ビニル床材用の洗浄剤を使用して床材を洗浄してください。洗浄後は床面に洗浄液が残らないように水拭きを行って、拭き取ってください。この際、タイル目地から水や洗浄液が入り込まないように、モップやぞうきんを絞って塗布量を調整するようにしてください。

使用上のご注意

- フロアタイルは、熱によって変退色・溶融する可能性があります。
- 温風ヒーター吹き出し口には断熱のできるマットを設置するなどして、温風が直接フロアタイル表面に当たることを避けてください。ホットカーペットなど暖房器具の熱が長時間にわたり加わると、変質や変色、突き上げや膨れの原因となりますのでご注意ください。
- 重量物やキャスター、車輪のしごきによって、フロアタイルの表面を傷つけたり、膨れを発生させる可能性があります。
- 家具やハイヒール等の局部荷重により凹み跡が残る場合があります。
- 長期間使用しない部屋では換気を心がけてください。結露を招き、カビや異臭の発生、フロアタイルの剥がれ・反り・膨れなどにつながる可能性があります。
- 素材固有の臭いがあります。換気に心がけてください。
- 土足でご使用される場合などは、水漏れや砂が飛散した状態では滑りやすくなり、転倒事故を招く可能性があります。泥よけマットの設置などで雨水や土砂の持ち込みを防ぎ、持ち込まれた際には即座に除去するようにしてください。フロアタイルの摩耗、傷つきを防ぎ美観を保持するだけでなく、寿命を延ばす効果があります。
- 長時間直射日光が当たる場所では、変退色する可能性がありますので、カーテン・ブラインドなどで日よけをしてください。
- 化学薬品や強い作用をもつ洗剤、漂白剤などにより、変退色や変質を招く場合があります。
- ゴム製品に含まれる老化防止剤、家具の塗料や防腐剤・防虫剤・防蟻剤によって、床材が汚染され変退色する可能性があります。使用を避けるか、床に直接ふれないようにしてください。
- タイルの剥がれ、反り、膨れ、割れなどが生じた場合、即座に補修してください。放置しておくと、全体に影響が及び、美観を損なうほか、転倒事故の原因となります。